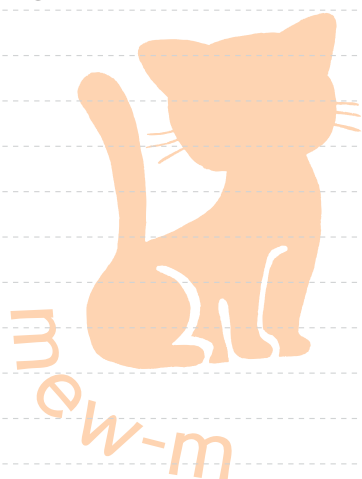


9月20日(火)から26日(月)は動物愛護週間です

# ペットを 飼うということ



近年、核家族化や少子高齢化への流れを背景として、  
ペットなどの家庭動物は、生活に欠かせないものになってきました。  
しかし、その一方で、動物の虐待事件や飼い主の無責任な飼い方によって起こる  
近隣のトラブルなどが問題になっています。  
9月20日(火)～26日(月)は、動物愛護週間です。  
ペットを飼うということについて、今一度考えてみませんか。



# 保健所の取り組み

岐阜県東濃地域保健所生活衛生課

日比野 純久さん



東濃地域保健所では、ペット飼育に関するさまざまな取り組みをしています。

そこで、ペットを取り巻く現状や具体的な取り組みについて、生活衛生課の日比野純久さんにお話をお聞きしました。

土岐市のペット数の変化について教えてください。

犬を例にしますと、犬を飼う際には登録をしておりますが、土岐市の登録件数としては年々増加しており、昨年度と平成七年度を比較すると約一・八倍増えています(表①参照)。

表① 土岐市における犬の登録数の推移

	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年
登録数	1,987	2,386	2,687	2,888	3,019
	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
登録数	3,297	3,416	3,489	3,491	3,649

※「動物の愛護及び管理に関する法律」基本原則

動物が命あるものであることにかんがみ、何人も動物をみだりに殺し、傷つけ、又は苦しめることのないようにするのみでなく、人と動物の共生に配慮しつつ、その習性を考慮して適正に取り扱うようにしなければならない。

昔と比べて人とペットとの関係に変化はありますか。

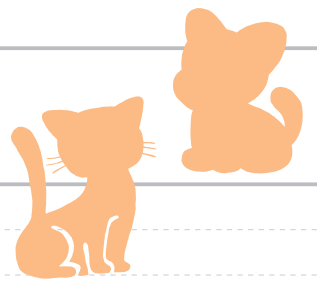
以前、犬は家の番犬として飼われていましたが、昭和四十八年に「動物の愛護及び管理に関する法律」が制定されて以降、家庭動物の存在が見直され、今ではコンパニオン(伴侶)として、ペットを飼っている方が多くなってきています。

飼い主のいないペットは処分されると聞いていますが、年間どのくらいのペットが処分されるのですか。

犬を例にしますと、昨年度は十五匹で、平成七年と比較しますと実に約十分の一に減少していることとなります(次頁表②参照)。

なぜ十分の一にも減少したのですか。

飼えなくなったと持ち込まれる犬の数が、年々減少してきているからです。それだけ大切に飼っていただいているおかげだと思います。それと、以前は行っていなかった持ち込まれた犬や猫の里親(飼い主のいないペットを引き取り飼育する者)制度を新しく設け、一人でも多くの方に大切に飼っていただいているおかげだと考えます。



皆さんの中で、一匹でも助けてあげたいと思う方は、保健所へご連絡ください。ちなみに、平成十六年度には、土岐市民の方に犬十二匹、猫七匹が引き取られ（表②では「譲渡」の部分）、現在も大切に飼っていただいています。

最後に土岐市民へのメッセージをお願いします。

犬、猫も生命を持った動物です。それを飼い主の安易な考えで命を絶つことは、許されない行為です。生涯飼育をしましょう。

表② 土岐市における犬の業務の推移

	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年
捕獲	72	60	52	60	32
引き取り	106	143	79	85	45
返還	12	7	10	5	8
譲渡	7	10	6	1	2
処分	159	186	115	139	67
	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
捕獲	29	35	32	20	23
引き取り	50	27	26	37	17
返還	3	9	2	7	13
譲渡	7	4	7	9	12
処分	69	49	49	41	15

里親制度など詳しくは、東濃地域保健所生活衛生課（☎③1111・内線357）へどうぞ。

## 里親に聞きました

磯田けい子さん（泉町）  
右 マンボ（オス2歳）  
左 ワルツ（オス4歳）



猫数匹、犬二匹の里親になっておられる磯田けい子さんに、動物への思いをお聞きました。

私の動物とのふれあいは、「人を飼いたい」という娘の一言で飼い始めた、一頭のヨークシャテリアがきっかけです。

生後二カ月位の子犬でしたが、動くぬいぐるみのようで、テレビ画面を見てはびくりして

おどおどしている様が、またかわいらしく感じられました。

すっかりわが家になった頃、家族全員留守になり、そーっと帰ったところ、そこには、窓から外を眺め、悲しそうに鳴いている愛犬の姿がありました。それを見て、友達を作ってあげたいと猫を飼うことになりましたが、そのせいか、家の周りで鳴く子猫が増えてしまいました。

それからは、家の周りで鳴く子猫を家の中に入れ、飼ってくれる人を探し、外の野良猫もこれ以上増えないようにと手はずけ、避妊手術をさせました。

また、処分されそうな犬がいると聞くと、私が飼ってもよいと家につなぎ、現在では猫数匹、犬二匹がいます。

世話は大変ですが、手を掛ければかわいさが増し、家族となります。また、癒され和ませれます。

人と動物のかかわりの形はさまざまですが、非力の立場の生き物を放っておくことはできないのではないのでしょうか。



## 飼い主としての責任と心構えとは

(財) 日本動物愛護協会

東海地域統括岐阜県支部副支部長

岐阜県動物愛護推進員

森藤千代美さん(下石町)



(財) 日本動物愛護協会では、ペットの飼い方やしつけ方をはじめ、動物虐待やトラブルなどの相談、動物愛護に基づいたアドバイスなどを行っています。

そこで、同協会の東海地域統括岐阜県支部副支部長、そして岐阜県動物愛護推進員である森藤千代美さんに、人と動物とのより良い関係づくりをどのように進めておられるのか、お話を聞きました。

新年早々、私の経営するペットショップへ突然、「長い間お世話になりました。最後の里帰りです。きれいにやってください」と愛犬を抱き、放心状態の家族が来られました。

十年前に、喜んで家族の一員として迎えて行つた子でした。交通事故に遭い、白い毛並みが血に染まったワンちゃんに「苦勞様、今までありがとう。痛かったね、天国へ行くんだよ」と声をかけながら最後のシャンプーをさせていただき、家族にお渡ししました。

感謝の言葉を残し、愛犬を抱いて帰られる姿に、ペットショップを始めてから十八年間に送り出した子たちのことが、走馬灯のように思い出されました。お客様と心を通わせ、家族の一員となった子たちの楽しいことや悲しいことを聞かせていただいたり、お手紙をいただいたりと、命を介在する仕事をする者としての喜びも大きく、感謝の気持ちでいっぱいです。

また、ペットショップとして、飼い主の方々にお渡しするときには、店の責任としてしっかりとお話をさせていただき、必ずお願いすることは、飼い主としての責任と心構え

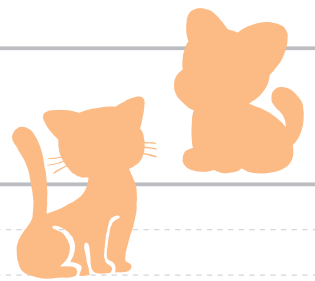
飼っていない人に対する配慮、去勢、避妊などです。特に、途中飼養放棄には心を痛めており、終生飼養を強くお願いしています。

岐阜県支部の主体事業「こころの出前教室」で、県内の保育園や幼稚園を巡回した際に「動物の血の色は何色か知っていますか」との支部長の質問に「ハイ黄色!」と真剣に答える子どもがいたことにあざんとしました。幼少時からハイテク時代に生き、ゲーム感覚で物事をとらえる彼らに、私たち大人の責任をひしひしと感じています。

命ある動物を介在した商いを行う以上、それに伴う社会的責任に対しても、率先した行動を取らなければならないと思っています。なぜならば、私たちは飼い主と一番身近に接する立場だからです。ペットをパートナーとして迎え入れる方が多くなり、その反面、いろいろな理由で途中飼養放棄、虐待などが社会問題となつてきています。

飼う方の環境や年齢などに応じたペット選びなど、できる限りのアドバイスをしながら、わが子を送り出す母親の気持ちで対応し、不幸な末路をたどる子を出さないよう、努力を続けていきたいと思っています。





## 犬の飼い主の方へ

### 1 登録をしてください

「狂犬病予防法」により、生後91日以上の犬は登録し、その鑑札を犬に付けておくことが義務付けられています。登録は、生涯1回です。



### 2 狂犬病の予防注射を年1回受けてください

予防注射後には、注射済票の交付を受け、それを犬に付けておくことが義務付けられています。



### 3 犬の習性などを正しく理解して、最後まで適正に責任を持って飼ってください

犬の大きさに応じて餌や水を与え、運動をさせましょう。また、他人に迷惑や危害を及ぼさないよう、適切なしつけや訓練をしましょう。

### 4 放し飼いにしないでください

柵で囲まれた敷地内や室内など、人に迷惑を及ぼすことのない場所を除いて、犬の放し飼いはしないでください。



### 5 ふん尿やその他の汚物は適正に処理してください。



### 6 繁殖を希望しない場合は、必要に応じて避妊去勢手術などの繁殖制限をしましょう



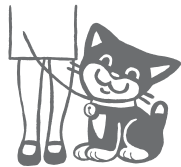
### 7 人と動物との共通感染症について正しい知識を持ち、感染防止に努めましょう



## 猫の飼い主の方へ

### 1 飼い主の心得

周りに被害や迷惑を及ぼさないよう、猫の本能・習性や生理をよく理解し、家族の一員として、責任を持って終生飼ってください。



### 2 飼い主を明示してください

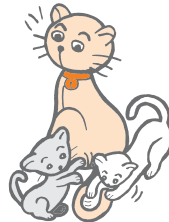
飼い猫に首輪、名札などを付け、飼い主を明らかにしてください。



### 3 室内飼養のすすめ

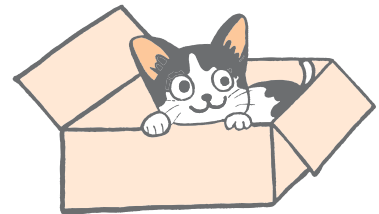
交通事故や感染症から飼い猫を守るためにも、室内飼養をおすすめします。

### 4 繁殖を希望しない場合は、必要に応じて避妊去勢手術などの繁殖制限をしましょう



### 5 捨てないで

「誰かが拾ってくれるだろう」というような安易な気持ちで、猫を捨てないでください。命の危険はもちろん、野良猫になって周囲に迷惑を掛けることになります。





# 「動物愛護フェスティバルin東濃」のお知らせ

— ささえあう人と動物・はぐくもう命の尊さ —

日 時 / 9月25日(日) 午前10時～午後3時(雨天決行)  
 場 所 / 「花街道センター」イベント広場(中津川市付知町)

## 主な催し

### ジョイフルゾーン

▷ しつけ教室 ▷ 動物クイズ ▷ 特産物コーナー など

### 動物ふれあい・愛護ゾーン

▷ 動物ふれあいコーナー ▷ 搾乳体験 ▷ 子牛体重当て  
 ▷ 犬の里親探し(子犬・成犬) ▷ 牛乳試飲(先着1,500人)  
 ▷ 動物相談 など

### 野生動物保護ゾーン

▷ 野鳥観察会 ▷ 巣箱作り ▷ 川の観察会 など

### アニマルセラピーゾーン

▷ 盲導犬・聴導犬・介助犬・警察犬・セラピー犬の紹介  
 ▷ 乗馬体験

「動物愛護フェスティバルin東濃」実行委員会では、広く県民に対して動物愛護思想の普及啓発を図り、動物の適正飼養についての関心と理解を深めるとともに、生命の尊重、友愛、平和への情操の育成を図るため、「動物愛護フェスティバルin東濃」を実施します。

私たち人間は、自然や動物から恩恵を受け、心を癒されお互いに支え合いながら生きています。

一方、「生命軽視」から起こる犯罪が発生したり、「環境破壊」などによる地球規模の自然環境問題が、私たち人間に課せられた大きな課題となっています。

私たちは、素晴らしい自然の中で動物とふれあい体験を通し、動物も人と同じように生き、共に支えあっていることを学ぶ中で、動物への愛情や生命の尊さ、自然保護の大切さを育んでもらうことを願います。

詳しくは、動物愛護フェスティバル実行委員会  
 (☎058-273-1111・内線2620) へどうぞ。



動物愛護  
 フェスティバル  
 in 東濃  
 遊びにおいでよ!